

2025年2月13日

各 位

会 社 名 株式会社リプロセル
代表者名 代表取締役社長 横山 周史
(コード番号：4978、東証グロース市場)
問合せ先 経営管理部 GM 山根 幸司
(TEL. 045-475-3887)

営業外収益の発生に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第3四半期連結会計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）における営業外収益の発生について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の発生について

補助金収入

第3四半期連結会計期間（2024年10月1日～2024年12月31日）におきまして、補助金収入41百万円を計上いたしました。このうち39百万円は、2023年4月7日付の「AMED公募事業「再生医療・遺伝子治療の産業化に向けた基盤技術開発事業」への採択に関するお知らせ（補助事業課題名：筋萎縮性側索硬化症(ALS)に対するヒトiPS細胞由来グリア前駆細胞(iGRP)の細胞移植による細胞治療の企業治験開始のための研究開発)」で開示した補助事業に関するものです。当該補助事業期間（2023年4月1日～2024年3月31日）に関する交付決定通知を受け、交付金額が入金されたことに伴い、当社の個別決算及び当社の連結決算において補助金収入を認識いたしました。なお、残りの2百万円はその他の補助金収入となります。

為替差益

第2四半期連結会計期間（2024年7月1日～2024年9月30日）では、為替差損2百万円を計上しておりましたが、その後の為替相場の変動により、第3四半期連結会計期間においては、為替差益47百万円を計上いたしました。これは、当社保有の外貨建て預金に関して、2025年3月期第3四半期連結会計期間末時点での為替相場による評価替え等により発生したものであり、今後の為替相場によりこの額は変動いたします。

上記の結果により、2025年3月期第3四半期連結会計期間において、為替差益45百万円を計上いたしました。

2. 業績に与える影響

当該営業外収益の発生による業績への影響等につきましては、本日公表の「2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上